

2016年4月27日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

野村グループの今後のビジネス戦略について

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、本日のインベスター・デーにおいて、野村グループの今後のビジネス戦略について説明しました。

当社は、2014年8月に長期経営ビジョンであるVision C&Cを掲げ、2020年に向けて「どのような環境下でも持続的な成長を実現できるよう盤石な事業基盤を構築する」ための戦略を、ここまで進めてきました。この長期経営ビジョンと基本戦略は不変です。

ホールセール部門では、この基本戦略は踏襲しつつも、その実行のスピード感を高めるため、欧州・米州においてビジネスの見直しを行いました。

欧州地域ではグローバル・マーケットとインベストメント・バンキングが一体となって、顧客ニーズがあり、かつ当社競争力が発揮できる分野へのリソースの集中を行い、適切なコスト管理を行いながら、収益性の改善を進めます。

米州地域では、当社の強みの活かせる分野で、集中的にフランチャイズの強化を図り、世界最大市場での成長機会を追求していきます。

また、日本を含めたアジア地域においては、長期的な成長が見込めるリテール、アセット・マネジメント、ウェルス・マネジメントとの連携を強め、地域全体の収益の安定的成長を図っていきます。

なお、4月12日の当社ニュースリリース「欧州地域および米州地域におけるビジネス戦略について」においてご案内した、戦略の詳細を説明したインベスター・デーの資料については、当社ホームページに掲載する予定です。ご参照ください。

<http://www.nomuraholdings.com/jp/investor/presentation/>

以上